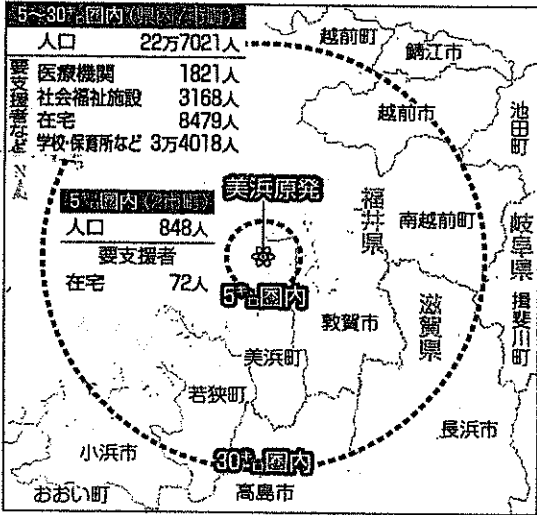


1/6
日福

美浜原発広域避難

美浜原発5キロと30キロ圏内の
県内人口と要支援者数



福井、滋賀、岐阜の三県と内閣府などは五日、東京都内で地域原子力防災協議会を開き、関西電力が今月以降の再稼働を目指す美浜原発(美浜町)で重大事故が発生した際の広域避難計画を取りまとめた。原発から半径三十キロ圏内に住む三県十市町の約二十七万八千八百人が対象になる。近く政府の原子力防災会議で了承される見通し。＝関連⑥面(今井智文)

3県27万8800人対象

30キロ圏内、計画策定

市町名	対象人口	県内避難先	県外避難先
美浜町	9,324人	→ おおい町、大野市	なし
敦賀市	65,121人	→ 福井市	奈良県(奈良市など)
若狭町	14,559人	→ なし	兵庫県(三木市など)
小浜市	24,877人	→ なし	兵庫県(姫路市など)
南越前町	10,407人	→ 永平寺町	なし
越前市	82,363人	→ 坂井市、あわら市	石川県(小松市、能美市)
越前町	21,218人	→ 坂井市	なし

県内の原発で避難計画が策定されるのは、関西の高

浜原発(高浜町)と大飯原発(おおい町)に続き三例目。美浜原発の三十キロ圏には敦賀市、越前市などの市街地が含まれ、圏内の人口

は最多になる。関西は美浜原発で運転開始から四十年を超えた3号機の再稼働を目指しており、避難計画の策定は事実上の再稼働準備の一環。1、2号機は廃炉作業中。

計画では、美浜原発五キロ圏に住む美浜町と敦賀市の八百四十八人は、事故発生直後に県内や奈良県に避難する。五〜三十キロ圏ではないったん屋内退避し、放射線量の上昇に応じて県内外に逃げる。県内七市町の約二十二万七千人は県内や奈

良、兵庫、石川の各県へ避難。滋賀県長浜市と高島市の五万九百人は同じ市内や県内、大阪府を避難先とした。岐阜県揖斐川町の四十九人は町内か同県美濃市に避難する。

避難には自家用車やバスを利用する一方で、渋滞や災害での交通寸断による困難さも指摘されている。新型コロナウイルス感染症の流行下では、避難所やバスで密を避ける対策を取るとしているが、昨年八月に大飯原発周辺で行われた県原

子力防災訓練では、避難所のスペース確保などに課題を残した。広域避難計画は、再稼働を控える原発について、国が取りまとめる。